

## 研修テーマ

# 「これからの直売所、売れる商品について」

■日時 2009年6月26日(金) 18時～20時

■会場 黒潮町保健福祉センター2階健康研修室  
(黒潮町大方庁舎前)

入場無料／事前申込不要



【講師】 一橋大学商学部教授

関 満博 氏

1948年 富山県小矢部市生まれ  
1971年 成城大学経済学部卒業  
1976年 成城大学大学院経済学研究科博士課程修了  
東京都商工指導所を経て、  
1989年 東京情報大学専任講師、93年助教授  
1995年 専修大学商学部助教授  
1998年 一橋大学商学部教授  
2000年 一橋大学大学院商学研究科教授(現職)  
著書に、『地域産業に学べ! モノづくり・人づくりの未来』  
(日本評論社、2008年)、『中山間地域の「自立」と農商工  
連携/島根県』(松永桂子氏と共編/新評論、2009年2月)  
など、多数。

「日本の産業振興には、経済産業省が扱う「本流としての産業」、農林水産省が扱う「農林水産業」、国土交通省が取り扱う「観光産業」という3本の流れがある。しかしこの3つの流れはお互い接触もなく、全く別の世界を形成していた。しかし、大きな変化が農村、中山間地域から起きてきた。変化を促した最大のポイントは「農産物の直売所」、そこから発展した「加工所」「農村レストラン」であり、これらは中山間地域に希望を与える『三点セット』である。」と関教授は指摘する。

では、売れる直売所、売れる商品とはどのようなものか。  
全国の直売所を訪ね、実際の現場を見て経営者に話を聞かれた関教授から、示唆に富んだお話を伺います。

【主催・問合せ】 黒潮町雇用促進協議会

〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野 5496 番地

TEL : 0880-43-3480 FAX : 0880-43-4832

mail : shin.d@kuroshio-life.jp